

本体電池/予備電池について

1.使用時間の目安

流量設定	連続1L/分	同調1L/分相当	同調2L/分相当	同調3L/分相当	同調4L/分相当
本体電池	約1時間40分	約2時間30分	約2時間30分	約1時間50分	約1時間40分
本体電池+予備電池	約3時間10分	約4時間40分	約4時間40分	約3時間20分	約3時間10分

※新品・満充電時 25℃の場合の目安です。

使用時間は、充電状態や電池の劣化度、使用環境温度またはオートデマンド機能動作状況によって異なります。

2.電池残量の確認方法

残量を確認するときは、本体電池確認ボタン、または予備電池確認ボタン **確認** を押してください。残りどれだけ使えるかの目安を確認できます。

非充電中 コンセント・シガレットライターソケットに**接続せず運転または停止している**とき

■ は点灯(ランプがついている状態)、■ は点滅(ランプがついたり消えたりしている状態)を表します。

	確認	確認	確認	確認	確認	確認	確認
本体電池							
予備電池							
残量	ピーピー(15秒間) 「本体電池の残量がなくなりました。コンセントまたは予備電池に接続してください。」	ビビビ 「本体電池の残量が少なくなりました。コンセントまたは予備電池に接続してください。」					
	運転不可	5分未満	20%未満	20%~40%	40%~60%	60%~80%	80%~100% 満充電

在宅用医療機器の操作に関する動画および操作ガイドを掲載しています。

帝人ファーマ 一般

検索



ハイサンソ ポータブル[®] αⅡ 「故障かな？」のしおり

認証番号: 227ADBZX00202000
製造販売業者: 帝人ファーマ株式会社



警告

本資材は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。医師の処方および指示に従い、ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。



ハイサンソ ポータブル αⅡの処方

安静時	同調1・2・3・4 L/分相当	連続流1L/分	時間
労作時	同調1・2・3・4 L/分相当	連続流1L/分	時間
睡眠時	同調1・2・3・4 L/分相当	連続流1L/分	時間

体調が悪い時は主治医にご連絡ください

医療機関名

電話番号

あなたの主治医

先生

連絡先

「故障かな？」と思ったら

カニユーラ/吸気確認ランプ (黄)

異常ランプ (黄/赤)



流量設定ボタン (緑)

本体電池残量ランプ (緑/黄/赤)

酸素ポンプ等の代替酸素供給源をお備えの方は、**酸素ポンプ等**に切り替えた上で下記の**処置**を行ってください。
下記の処置を行っても解決しない場合や、該当項目のない場合は、本装置を停止して「**連絡先**」に連絡してください。

本装置の状態	音声メッセージ	原因	処置
異常ランプ (赤) が点滅し、ブザー (ビピビピ) と音声メッセージが鳴っている。	■「連絡先に電話してください」 ■「装置の温度が上昇しています。連絡先に電話してください」	本装置内部の機器異常が疑われます。 装置の温度が上昇し一時的に機器が異常となっていることが疑われます。	●酸素ポンプ等の代替酸素供給源に切り替えてください。 ●「連絡先」に連絡してください。
異常ランプ (黄) が点滅し、ブザー (ビピビ) と音声メッセージが鳴っている。	■「連絡先に電話してください」 ■「装置の温度が上昇しています。連絡先に電話してください」	酸素濃度または濃度計の異常が疑われます。 装置の温度が上昇し一時的に酸素濃度が異常となっていることが疑われます。	●酸素ポンプ等の代替酸素供給源に切り替えてください。 ●「連絡先」に連絡してください。
本体電池残量ランプ (赤) の一番下が点滅し、音声メッセージが流れる。その後、ブザー (ピーー) が15秒間鳴って停止する。	■「本体電池の残量がなくなりました。コンセントまたは予備電池に接続してください」	本体電池の残量がなくなりました。	直ちにACアダプター、DCアダプター、または予備電池に正しく接続し使用してください。
本体電池残量ランプ (黄) の一番下が点滅し、ブザー (ビピビ) と音声メッセージが鳴っている。	■「本体電池の残量が少なくなりました。コンセントまたは予備電池に接続してください」	●本体電池の残量が低下しています。 ●外部からの電源供給がありません。	●そのまま使用を続けると本装置が停止します。直ちにACアダプター、DCアダプター、または予備電池に正しく接続し使用してください。 ●停電の場合等は、医師からの事前の指示に従って、酸素ポンプ等の代替酸素供給源に切替えてください。
本体電池残量ランプ (緑) の一番上と一番下が点滅し、異常ランプ (黄) が点滅、ブザー (ビピビ) と音声メッセージが鳴っている。	■「本体電池の交換が必要です。連絡先に電話してください」	本体電池が故障、または著しく劣化しています。	●ACアダプター、DCアダプター、または予備電池に正しく接続し使用してください。 ●「連絡先」に連絡してください。

● その他の場合

本装置が以下の状態になった場合は、本装置を停止し、すぐに本装置をコンセントやシガレットライターソケットから取り外してください。予備電池は本体から取り外してください。その後で「**連絡先**」に連絡してください。

- 落下、転倒により、強い衝撃が加わった。
- 本装置内部に水等が入った。
- 本装置から煙が出ていたり、異音や異臭がする。
- 本体および予備電池の使用、充電、保管時に異臭、発熱、液漏れ、変色、変形その他今までと異なることがある。
- 充電中に、充電完了時間の目安を超えても充電が完了しない。

本装置の状態	音声メッセージ	原因	処置
ブザー (ビピ) と音声メッセージが鳴っている。	■「装置の温度が高めです。装置がもので覆われていないかなど確認してください」	●空気取入口や排気口が塞がれていないか確認し、吸排気に支障がないように空間を確保してください。 ●本装置が布団等で覆われている ●使用温度範囲を超える高温の場所に設置されている可能性があります。	●空気取入口や排気口が塞がれていないか確認し、吸排気に支障がないように空間を確保してください。 ●本装置が布団等で覆われている ●専用バッグ以外のバッグ、リュック、ビニール袋に入れている ●次のような場所に設置されていないか確認し、設置されていたら機台の温度が下がるところへ設置してください。 ●火のそば ●ストーブのそば ●直射日光の強いところ ●炎天下の車内 ●暖房機の風が直接当たるところ
流量設定ボタン (緑) と酸素供給ランプ (緑) が点滅しており、間欠的に酸素が供給されている。(オートデマンド機能がON設定の場合のみ)	—	一定時間呼吸を検知していません。	●カニユーラ等が本装置から外れていないか確認し、外れていたら酸素取出口へ正しく接続してください。
カニユーラランプ (黄) が点灯している。	—	一定時間呼吸を検知していません。	●カニユーラ等の折れ曲りやつぶれがないか確認し、折れ曲りやつぶれがあれば直してください。 ●カニユーラを正しく装着してください。 ●鼻呼吸をおこなってください。
カニユーラランプ (黄) が点灯し、ブザー (ピーーピーー) が鳴っている。	—	一定時間呼吸を検知していません。	●本体電池が充電に適した温度の範囲になると、充電が可能となります。室温が5℃以上、35℃以下の場所にしばらく置いてから、再度充電してください。 ●半日経っても充電が再開されない場合は本体電池の故障が考えられますので、「連絡先」に連絡してください。
本体電池残量ランプ (緑) の一番上と一番下が点滅し、ブザー (ビピ) が15分おきに鳴っている。	—	本体電池の温度が高すぎたり低すぎたりした場合に、一時的に充電できない状態です。	●本体電池が充電に適した温度の範囲になると、充電が可能となります。室温が5℃以上、35℃以下の場所にしばらく置いてから、再度充電してください。 ●半日経っても充電が再開されない場合は本体電池の故障が考えられますので、「連絡先」に連絡してください。
流量設定ボタンを押しても動作しない。	—	●電池の残量がなくなり、本装置が起動できません。 ●本装置が、使用環境範囲を外れている、または保管環境範囲を外れて保管されていた可能性が考えられます。 ●本装置内部の異常です。	●直ちにACアダプター、DCアダプター、または予備電池に正しく接続し使用してください。 ●しばらく使用環境範囲に置いてなじませてから運転してみてください。 ●「連絡先」に連絡してください。
予備電池の交換ランプ (赤) が点灯している。	—	予備電池が劣化し、交換時期になったか、または故障しています。	「連絡先」に連絡してください。

※ DCアダプターおよび予備電池は、オプション (特別注文) となります。